

衆議院外務委員会ニュース

【第198回国会】平成31年3月13日（水）、第3回の委員会が開かれました。

1 在外公館の名称及び位置並びに在外公館に勤務する外務公務員の給与に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出第20号）

・河野外務大臣、原田防衛副大臣、辻外務大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行い、質疑を終局しました。

（質疑者）武井俊輔君（自民）、遠山清彦君（公明）、寺田学君（立憲）、青山大人君（国民）、穀田恵二君（共産）、杉本和巳君（維新）、井上一徳君（希望）

（質疑者及び主な質疑事項）

武井俊輔君（自民）

（1） 日韓関係

ア 3・1独立運動100周年（2019年3月1日）の際の邦人に対する暴行や日系企業への攻撃の有無

イ 外務省の海外危険情報の発出基準

ウ 日韓の民間交流の重要性についての河野外務大臣の見解

（2） 介護の問題を抱える在外職員に対する支援の方針

遠山清彦君（公明）

（1） 在外公館の今後の整備方針

（2） 在外公館の国有化率についての達成目標

（3） 外務省の平成31年度予算概算要求に盛り込まれていた介護支援手当の創設が見送られた理由

（4） 日米地位協定関連

ア 米軍機の事故現場に引かれる規制線内への日本側関係者の立入権の確立に向けた協議の状況

イ 嘉手納飛行場に関する三市町連絡協議会を定例化する必要性

寺田学君（立憲）

（1） 河野外務大臣の考えている「在外公館の質の向上」の具体的内容

（2） 子女教育手当

ア 河野外務大臣の教育観

イ 外務省職員の子女教育への支援の在り方

（3） 在外公館に勤務する外務公務員の休暇帰国に関する省令に定める「不健康地」等を実態に即したものに改める必要性

（4） 若年の在外職員に対し超過勤務手当を支給する必要性及び在外公館に赴任する際の渡航についての待遇改善の必要性に対する河野外務大臣の所見

（5） 公邸料理人制度

ア 応募状況

イ 給与の国費補助を引き上げた分、在外公館長が負担する額を減らして、料理人の待遇が変わらないことになる可能性の有無

ウ これまでとは異なった募集、採用のやり方も用いて公邸料理人の確保に努める必要性

青山大人君（国民）

- (1) 在外公館の労働環境の改善を図るための方策
- (2) 外務人事審議会の議事の内容を公表する必要性
- (3) 「外交アーキビスト」の育成・活用等
 - ア 専門官認定制度における「外交アーキビスト」区分の募集状況
 - イ 「外交アーキビスト」区分を新設した経緯
 - ウ 研究の視点を重視して育成を行う意向の有無
 - エ 「外交アーキビスト」が戦略的対外発信に携わる将来的な見通し
- (4) 在外公館による日本企業及び地方自治体に対する海外展開支援と連携
 - ア 在外公館による日本企業支援に関する政府の現状評価及び今後の取組方針
 - イ 米中貿易摩擦を受け、在外公館が中国に所在する日本企業や地方自治体の現地事務所に対し講じた支援策及び連携策
 - ウ 中国に進出している日本企業の現況に関する外務省の認識

穀田恵二君（共産）

- (1) 陸上自衛隊の海外での共同訓練に係る「日報」を含む定時報告文書
 - ア 防衛省に依頼した定時報告文書の保有状況調査について、防衛省防衛政策局訓練課長が設定した調査期限を3か月以上過ぎても調査結果が提出されなかったことに対する原田防衛副大臣の認識
 - イ 防衛省が保有している定時報告文書の数及び保存期間
 - ウ 3つの訓練の定時報告文書を保有している部署
 - エ 3つの訓練の定時報告文書しか保有していない理由
 - オ 全ての訓練の定時報告文書を保有していない理由に関して徹底的な調査を行う必要性
- (2) ジャパン・ハウスに展示されている日本製品の優れた特徴をしっかりと発信できるようにする必要性

杉本和巳君（維新）

- (1) 在外職員の子が主要言語と呼ばれているような言語ではない言語を学ぶ場合の支援を強化する必要性
- (2) 主要国に設置している在外公館のうち、まだ国有化されていない公館
- (3) 在勤基本手当を1年に複数回改定した事例
- (4) 前ロシア課長が、停職期間終了後、在ベラルーシ大使館の公使に着任した経緯

井上一徳君（希望）

- (1) 女性職員の活躍の推進について外務省が行っている取組
- (2) 介護支援手当の創設に向けて外務省が財務当局と議論する必要性
- (3) 在外公館の警備体制の強化について外務省が行っている取組
- (4) 日米地位協定に定める軍属
 - ア 平成29年1月に締結された軍属補足協定による軍属の範囲の明確化によって軍属の総数が増えた理由
 - イ コントラクターの被用者について、日米合同委員会で合意された認定基準ごとの人数